

校長室から (NO. 39)

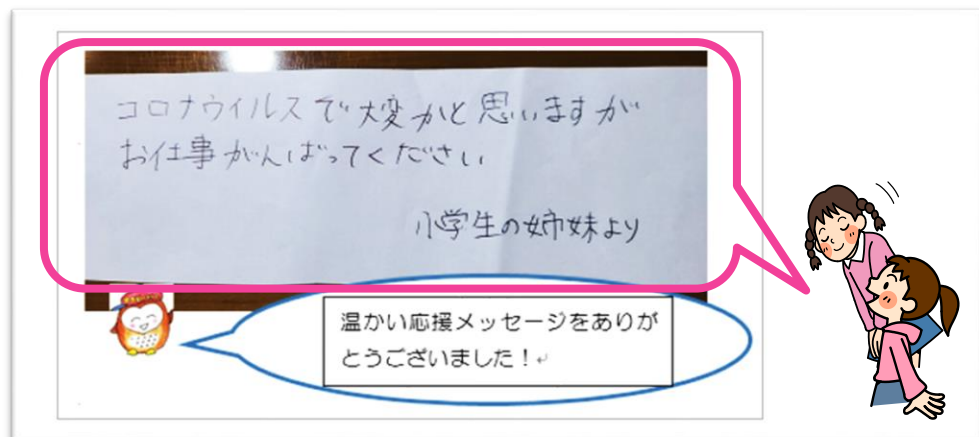
コロナウイルスに負けないぞ



長く続く雨、不安なコロナ感染拡大、気持ちも塞ぎがちになるところに、光明が差し込むような出来事がありました。

昨日のことです。突然の来客。昨年度まで富山市の校長先生をしておられて、現在の富山県学校生活協同組合の理事をしていらっっしゃいます。私の尊敬する方でもあり、再会できたことだけでもうれしかったのですが、学生協の職員を代表して訪問された理由を聞いて、さらに喜びが大きくなりました。

本校の児童（姉妹）が、任意の夏休みの図書を申し込む際、注文袋にお金と併せて、次のような手書きのメッセージを同封したそうです。それは、「**コロナウイルスで大変かと思いますが、お仕事がんばってください。**」というものでした。（下記の枠囲みが実物：富山県学校生活協同組合ブログに掲載されているものを活用させていただきました）



このような販売には、相手との顔が見えない販売者と購入者の関係があるのみです。大概は金銭と本のやりとりだけです。

しかしながら、これまで数え切れないほどの注文と扱ってきたけれど、今回始めてこのようなメッセージが入っていたそうです。メッセージを手にされた業者さんは、驚きと感動をおぼえたとお話くださいました。

本校姉妹の「会ったことはないけれど相手の健康を気遣う優しさ」、「私の欲しい本を用意してくださる働く方への感謝」…。「大丈夫ですか」「ありがとうございます」

今正にこの状況下において必要な心遣いではないでしょうか。このような心温まる出来事に、私も、本当に感動しました。

さらに、このようなグッドニュースとお礼の気持ちを、電話でなく、わざわざ学校に足を運んで伝えてくださったことに、2倍、3倍の喜びと元気をいただきました。そう、コロナなんかには負けないぞ！

